

鶴尾太鼓



鶴尾小学校の6年生は、伝統の「鶴尾太鼓」の演奏に取り組んでいます。地域のイベントなどで勇壮な音色を披露しており、ある6年生は「(樹木などの)命をもらっているから、心を込めてたたいている」と話しています。鶴尾小で19年ほど前に始まった取り組み。長胴太鼓や締太鼓など計約30台の太鼓を使用します。

「練習は大変だけど、心を込めている」と声をそろえる6年生。太鼓の材料となる牛革や樹木などの「命」や、「命」をかけて太鼓をつくる職人さんへの感謝の気持ちを込めているといいます。5年生の女子児童は「今の6年生のように心を込めて太鼓をたたけるようになりたい」と話しています。

2019年10月4日発行 四国新聞社「鶴尾小新聞」原稿より



高松市二十歳のつどい 鶴尾太鼓で幕開き

2023.1.8

ゆめタウン公演



鶴尾太鼓 25周年を迎えた 2022 年度、「高松市二十歳のつどい」でのオープニング演奏の依頼を受けました。

これは、コロナ禍の中 2021 年度から実施された「ゆめタウン公演」を見聞きした二十歳のつどい実行委員の青年による、「鶴尾小の太鼓でオープニングを」という発言からスタートしました。

「レクザム大ホールいっぱいの青年の空気が一



鶴尾太鼓開始 25 周年
衣装も新調

